| 学校番号 | 201 |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 古典Ｂ（文系） | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「古典Ｂ　改定版」　（筑摩書房） | | | | | | |
| 副教材等 | 「共通テスト対策古典完答 24」（尚文出版）<br>「共通テスト対策問題集　マーク式実戦問題編」（駿台文庫）<br>「体系古典文法」（数研出版）　「新明説漢文」（尚文出版）<br>「Key&Point 古文単語 330 三訂版」（いいずな書店）<br>「読んで見て覚える古文攻略マストアイテム 76」（桐原書店） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典の基本事項の定着を目指してこれまで学んできました。これからはその力をもとに次の２つの力をつけていきましょう。
・初見の文章をまずは自分の力だけで読解し、理解の道筋を立てる力。
・辞書を引き、答えの確認をして学びの確認をし、現代語訳を踏まえて文の構造を理解する力。
そのためには、まず予習をすることが大切です。授業を聞くだけの受け身の態度では何も身につきません。自分で課題を見つけ、積極的に粘り強く取り組んでください。
たくさんの文章を読解して演習をすることで、実践力・解答力をつけていきましょう。

## ２　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする。
・日本文化の根底を成す古典としての古文・漢文を読み解く能力を養うとともに、大学入試に必要な作品の中に描かれている当時の価値観を理解する。その上で、共通テスト、国公立大学２次試験の記述試験、難関私学の個別試験に対応できる解答力を身につける。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察し、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解や関心を深めようとする。 | | | 古典を読んで、内容及び当時の価値観や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、自分の考えを深めようとする。 | 文の構造や文法、を理解し、古典をを読み解く知識を身に付けている。伝統的な言語文化や言葉の特徴を理解し、複数の知識を比較しながら幅広く理解しょうとする。 |
| 評価方法 | 行動の観察<br>課題（＊ノート、ワークシート等）における記述の点検<br>小テスト | | | 課題（＊）における記述の確認及び分析<br>定期考査<br>小テスト | 行動の観察<br>課題（＊）における記述の確認<br>定期考査<br>小テスト |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1 | 古文の読解と理解Ⅰ | 教材:「説話」「随筆」「物語」<br>＊貴族の生活と年中行事<br>＊平安朝の結婚<br>＊他の古文作品との読み比べ<br>＊現代語との意味の比較 | ○ | | | ◎ | ○ | a:話の構成・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えようとしている。<br>d:考えの進め方・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えている。<br>e:文語のきまりを身につけている。時代背景や古文常識を踏まえて文章を読解できている。 | a:行動の観察および記述の点検<br>d:記述の確認および定期考査<br>e:小テスト |
| 1 | 漢文の読解と理解Ⅰ | 教材:「故事」「史話」「名家の文章」<br>＊唐宋八大家を調べる<br>＊近現代小説との比較 | ○ | | | ◎ | ○ | a:話の構成・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えようとしている。<br>d:考えの進め方・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えている。<br>e:漢文を読むことに役立つ訓読のきまりを身につけている。 | a:行動の観察および記述の点検<br>d:記述の確認および定期考査<br>e:小テスト |
| 2 | 古文の読解と理解Ⅱ | 教材:「物語」「評論」「日記」<br>＊他の古文作品との読み比べ<br>＊貴族の呼び名―官職と衣冠 | ○ | | | ◎ | ○ | a:話の構成・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えようとしている。<br>d:考えの進め方・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えている。<br>e:文語のきまりを身につけている。時代背景や古文常識を踏まえて文章を読解できている。 | a:行動の観察および記述の点検<br>d:記述の確認および定期考査<br>e:小テスト |
| 2・3 | 古典問題演習 | ・副教材を用いて問題演習に取り組む。<br>・教科書で学んだことを土台にして大学入試に対応した解答力を磨く。 | ○ | | | ◎ | ○ | a:話の構成・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えようとしている。<br>d:考えの進め方・情景や心情の変化など文章の筋道を的確に捉えている。<br>e:文語・訓読のきまりを身につけている。時代背景や古文常識を踏まえて文章を読解できている。 | a:行動の観察および記述の点検<br>d:記述の確認および定期考査<br>e:小テスト |

4　学習の活動

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」についてはすべての単元に位置づけて○を付けた。またその単元の中で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付けている。